

Nightingale Basketball Academy 概要



はじめに

本クラブは、日本バスケットボール協会および埼玉県バスケットボール協会 U15 カテゴリーに所属し、11歳～15歳の子どもたちとともに、**クラブに関わる全てのバスケットボールファミリーがバスケットボール競技を通して自分の中の最高の自分へと成長できることを目指すバスケットボールアカデミー**です。

(1) スタッフ

- 1 代表 : 立花 正司
- 2 副代表 : 市川 慶
- 3 保護者代表 : 伊得 拓
- 4 男子保護者代表 : 立花 久美子
- 5 女子保護者代表 : 畑 和美
- 6 庶務 : 高鍋 悦子
 - Nightingale グッズ担当
 - スポーツ安全保険担当
 - 栄養アドバイザー (スポーツフードアドバイザー : 有資格者)
- 7 庶務 : 立花 奈緒美
 - 会計担当
 - 緊急対応責任者 (看護師)



- 8 メインコーチ : 立花 正司 (1984 年生)
- J B A 公認 B 級コーチ、JBA 公認ジュニアエキスパート、J B A 公認 B 級審判員
 - 埼玉県バスケットボール協会理事 兼 埼玉県アンダー 1 5 カテゴリー部会長
 - 埼玉県男子 U 1 5 県 D C スタッフ、埼玉県バスケットボール協会指導者養成委員 (コーチデベロッパー)
- 9 メインコーチ : 岩崎 竜澄 (1999 年生)
- J B A 公認 E 級コーチ
 - J B A 公認 E 級審判員
- 10 帯同レフェリー : 長島 正人
- J B A 公認 D 級審判員
 - リーグ戦などの試合においてチームの公式帯同審判を務めます。
- 11 帯同レフェリー : 末田 譲
- J B A 公認 E 級審判員
 - リーグ戦などの試合においてチームの公式帯同審判を務めます。
- 12 トレーナー : 片桐 健太 (1987 年生)
- いいづか接骨院 院長 代表取締役
 - 「いいづか接骨院の片桐です。トップアスリートのケア、大学や高校でのトレーナー経験を活かして皆様をサポートさせていただきます。」
 - 場 所 : 越生駅東口のロータリー目の前、駐車場あり
 - 診療時間 : 平日…午前 8:30~12:30、午後 15:00~20:00 土曜…8:30~15:00
- ※ 木曜午後、日曜・祝祭日は休診とさせていただきます。
- ※ 試合当日早朝にテーピングをするなど、時間外対応可能です。ご相談ください。



13 オフィシャルサプライヤー : basketball select brand “Nightingale & co”

- 代表：野崎 裕実（N screen：加須市）
- 「Nightingale basketball club.のウェア・用品・グッズ等の物販を担当させて頂いています。
- N S C R E E Nと申します。Nightingale & Co.ブランドで、クラブの団結・士気 up に貢献できたらと思っています。よろしくお願いいたします。」

14 サポートコーチ : 劉生 麻奈（1984年生）、神辺 日菜子（1999年生）

佐藤 承太郎（1994年生）、土屋 謙太（1991年生）

奥谷 光彦（1984年生）、加藤 竜成（2000年生）

15 カメラマン : 三嶋 学

- 県内で、様々なチームをサポートするためにフリーで活動するカメラマンさん。nightingale の練習や試合などにも不定期で帯同し、記念となる写真を撮影して活動をサポートしていただきます。

(2) クラブ理念

- 1 バasketボールを通して、何事にも可能性に向かって挑戦し続ける人間としてのたくましさを育むこと
- 2 バasketボールを通して、仲間を大切にすることの素晴らしさを味わい、人を大切にできる人間性を育むこと
- 3 バasketボールを通して、何事にも建設的な価値観や考え方ができる人間性を育むこと
- 4 バasketボールを通して、すべての人に支えられて今の自分があることに気づき感謝の気持ちを忘れないこと

(3) チームの理想像

- 1 オンザコートでもオフザコートでも、見ている人が思わず応援したくなるようなチーム
- 2 一人一人が、なりうる最高の自分になるために日々ベストを尽くすチーム

(4) チームの目標

- 1 将来、ナイチンゲールの中から、世界で活躍する人間が育つこと
- 2 クラブに関わる全てのバasketボールファミリーがバasketボール競技を通して自分の中の最高の自分へと成長できること



(5) 活動方針

- 1 仲間を大切にする。絶対に、人のことを悪く言わない（選手も保護者も）
- 2 どんな場面でも、なりうる最高の自分になるために、ベストを尽くす。
- 3 チャレンジ最優先。失敗大歓迎、そこから成長していく。
- 4 「握手・挨拶・ありがとう」を徹底する。
- 5 強く、明るく、元気よく。
- 6 コミュニケーション徹底。チームの一体感。
- 7 準備力を高める。バスケットボールは準備するスポーツ。

8 **Play hard. Play smart. Play together.**

- "Play hard"とは、強い決意と勇気をもって努力すること。
熱い情熱で激しいDF、コンタクトを恐れない心、常に一生懸命
- "Play smart"とは、冷静に正しくプレーし、一回ごとのボール・ポゼッションを唯一のポゼッションであるかのように大切に扱うこと。
賢く、バスケット用語をたくさん使ってバスケット自体を楽しむ。プレイではない視点でもバスケットがたくさん楽しめて、ますますバスケットが大好きになれるように。
- "Play together"とは、チームメイトを信じ、チームメイトの成功を助けることを目的にプレーし、チームメイトを失望させないように万全を期すこと。
チーム全員が一丸となって戦うこと、互いにリスペクト



9 Pounding the rock.

小さな一歩を大切にすること。コツコツと努力を積み重ね続ける。成果が目に見えないような努力の一步こそ、偉大な一歩であることを自覚すること。

10 選手自身による活動の準備

- 選手は、交代で「チームクーラーBOX、救急バッグ」を管理します。
(次回の練習に必ず来られる人に渡すこと、急な欠席の場合には、できる限り行ける人に届けること)
- 安全上、氷が必要です。毎回の活動時に、選手自身でアイシング用の氷を準備し、持ってきます。
(持ってきた氷は、活動前にチームクーラーBOXに入れて保管することができます。)

11 学校、部活動、勉強など他の活動との両立

- 予定が重なった際、何を優先するかは、必ず選手自身がじっくりと考え、判断をしてください。我々は、「●●を優先しなさい」と言いません。学校での活躍も、他の習い事での活躍も、nightingaleでの活躍も、全て応援しています。受験を始め、様々な場面において予定が重なる事は必ず起こります。「何か一つを選択しなければならぬ」そんな時は、その選択による良い影響・そうでない影響などについて色々な方と相談を重ね、最後は必ず自分の責任で選択をしましょう。我々はその選択を尊重します。

(6) ナイチンゲールが選手に求めるバスケットボールの考え方

- 1 JBAの育成指針に基づいて育成世代に必要なスキルや心を高める。
何よりも安全第一で活動を行う。(体調が優れない時は休養を取る事。)
- 2 認知・判断・実行の習慣化。
(常に「ビジョン確保」「バスケット用語で会話」「リアクショントレーニング」「アジリティ」「タフネス」を求めるトレーニングドリルを工夫。)
- 3 チームのために、一人一人が家庭での自主練習にベストを尽くす。
- 4 バスケットノートへの記録をつける。



- 5 積極的なコミュニケーション。
(基本的なバスケットの知識や用語の理解ができる選手を認める)
 - ・オンザコートの声も大事(仲間を支える声かけ、認める声かけ、連絡など)
 - ・もっと大事な事は、オフザコート。(待っている時間は頭を使ってバスケットボールに参加)
- 6 D Fリバウンド・ルーズボールで仲間のために体をはれる選手を最大限賞賛する。
(リバウンドとルーズボールが、負けないバスケットボールの基礎)
- 7 D Fスキル中心。
基本通り、「オールコートマンツーマン、ノーミドル、ローテ、ディナイ、ピストル、予測」など、準備力のある選手を認める。(D Fの強化がチーム全体のO F強化につながる)
- 8 D Fのテールが誰よりも仲間のために声を出す。テールD Fは、連絡についての責任を持つ。
- 9 O F終了直後の第1線へのディナイを徹底する。
- 10 D Fからブレイク～アーリーが主攻。
スペースとタイミングを意識しながらポジションを整えボールエントリー。
(絶えず動き回る選手より、ビジョンをとってフロアバランスを理解し立ち位置を整えられる選手を認める)
- 11 基本的に1on1で目の前の相手をやぶる力強さを求める
(細かなボールハンドリングより、ドリブル2つで確実にペイントアタックできる選手を認める)
- 12 1on0なら必ず勝負。1on1ならチャレンジOK。1on2ならアシスト。
- 13 ヘルプD Fに対してタフショットをしずめられる選手も素晴らしいが、それ以上に1on0の仲間を信じてラストパスを送れる選手を認める。
イージーショットをクリエイトするためのきっかけ作りがチームへの貢献であるという考え方をこの育成時期に獲得させる。
- 14 「プリパレーション、メインアクション、ゲーム」の基本的な枠組みでバスケットボールの基礎・基本を学び、高校世代へ移行する。
練習では、2on2・3on3までのグループでのパターンオフENSEの引き出しを増やし、D Fの状況に応じた判断をしてパターンを実行できることを求める。
- 15 5人のチーム戦術は多用しない。
U15なので自由すぎず多すぎず、エントリーパターンを3つ程度に限定する。
その後は2メン3メンのオプションオフENSEに移行し、選手のアイデアとコミュニケーションに判断を委ねる。練習の積み重ねで成果を高める。



(7) 入会資格

- 1 11歳～15歳（11歳、12歳のアンダーエイジ枠は最大2名）
- 2 男女不問（男子、女子、それぞれチームがある）
- 3 当クラブの目的と方針に理解があり、協力してくれること

(8) 活動日時・活動場所

- 1 練習について
 - 毎週（月）（木）（土）（日）
 - 休日の練習時間は、体育館の確保状況による
 - 平日の練習時間は、原則19：00～21：00
 - 会場
 - A) 現時点では、武蔵越生高等学校、坂戸市民体育館、サンテ坂戸、毛呂山総合体育館のいずれか
 - B) 今後は、近隣市町村の施設の貸し出し状況によって変更になる可能性がある
- 2 活動場所への移動について
 - 原則、現地集合・現地解散。
 - 各自の責任において安全に十分配慮してください。

(9) 大会について

- 1 5月～11月 : U15選手権埼玉県予選トーナメント
- 2 9月～11月 : SBDL「U15オータムリーグ」
- 3 1月～3月 : SBDL「U14ウィンターリーグ」
- 4 その他、カップ戦等



(10) 肖像権について

- 1 本クラブでは、入会の時点で肖像権の取り扱いについて使用の許可をいただきます。
- 2 試合や練習、各種行事など様々な場面で事務局や nightingale 専属カメラマンの三嶋さんが撮影した写真は、チームの公式ホームページや公式Instagramなど SNS に展開します。
- 3 本クラブの活動の様子を撮影した写真は、選手や選手保護者が「自身の SNS などに他者の写真を許可なくアップする事」は絶対にないようにしてください。

(11) クラブ会費

- 1 レギュラーメンバー（本クラブにおける JBA 登録生）
 - クラブ会費：年間 5,000 円（10 月以降の加入の場合は 3,000 円）
 - A) チーム加盟料、競技者登録料
 - (1) チーム加盟料 7,500 円（JBA5,000 円、SBA2500 円）
 - (2) 競技者登録料 1,500 円（JBA1,000 円、SBA500 円）
 - B) 兄弟割引：2 人目から年会費 50% 割引（卒業生も含む）
 - 保険料：年間 1,450 円
 - 活動費：毎月 3,000 円
 - ※ 集金は、選択式（年一括払い、2 回払い、4 回払い）
（4 月、7 月、10 月、1 月）
 - ※ 3 年生は、4 月～12 月分までとする
 - A) テーピング等消耗品費
 - B) 体育館施設費
- 2 バックアップメンバー（本クラブにおける JBA 非登録生）
 - 活動費：毎月 3,000 円
 - ※ 集金は、選択式（年一括払い、2 回払い、4 回払い）
（4 月、7 月、10 月、1 月）
 - A) テーピング等消耗品費
 - B) 体育館施設費
- 3 その他、試合等の交通費・飲食費、合宿等にかかる費用は別途個人負担となります。



(12) その他の購入品関係について

- 1 入会時に必ず購入が必要なもの
 - リバーシブル 7,500円
 - セカンドグリー 3,500円
 - ゲームユニフォーム（濃・淡） 19,000円

- 2 希望で購入できるグッズ
 - 練習用Tシャツ
 - ウィンドブレーカー
 - 靴下
 - タオル
 - マスク
 - シャワーサンダル（会場への出入り時には使用不可）

- 3 クラブ費・活動費の支出について

● テーピング	● クーラーボックス	● リーグ戦プログラム代
● 足拭きマット	● 氷のう	● JBA 登録費
● うちわ	● ホームページ運営費	● 大会参加費
● 対戦相手への差し入れ	● 三送会記念品	など

